

働きやすい環境を整え、警察職員とその家族が安心した生活を送れるよう、福利厚生制度が充実しています。仕事と私生活の両方をサポートしてくれるこれらの制度を活用して、警察職員は日々の職務に邁進しています。



宿舎・独身寮

単身・独身寮や世帯向けの宿舎があります。敷金・礼金不要、入居料も安く、多くの職員が利用しています。



健康診断

職員が健康で勤務できるように、病気の予防、早期発見のため、年1回の定期健康診断のほか、胃部検診、大腸検診、女性職員検診などを行っています。



各種保険

最少経費で最大効果の団体保険に加入することができます。万が一の病気やけがに備えることで、安心して勤務することができます。



貸付制度

ライフステージごとに必要となる出費に対応するため、必要な資金を貸し付ける制度があります。保証人や担保が不要で、給与控除で弁済できるなどのメリットがあります。



貯蓄制度

ゆとりある人生を送るために、利子非課税の財形年金や拠出型企業年金、私的年金などの制度を利用して、将来に向けた貯蓄をすることができます。



生活・健康相談

職員や家族の悩みを解消するため、仕事以外にも生活や健康、法律などに関する相談ができる制度が整っています。



福利厚生サービス

全国で利用できる総合型福利厚生サービスに加入しており、レジャー、旅行、グルメ、ショッピングなど様々な割引や特典を受けることができます。



特約店利用

県内のホテル、ゴルフ場、引越業者などと提携しており、利用料金の割引を受けることができます。



住居手当

賃貸住宅に住む場合、住居手当として家賃の約半分が支給されます(上限28,000円)。



通勤手当

交通機関や自動車等を利用して通勤する場合、交通機関利用料金や勤務先までの通勤距離に応じて通勤手当が支給されます。



年金制度

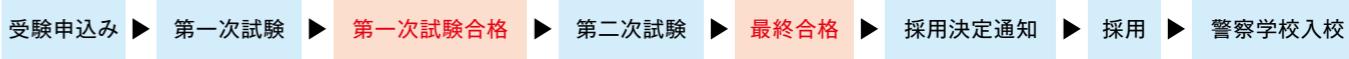
安定した老後生活を送るために、全ての職員が厚生年金制度に加入します。退職後の将来も大切な資金となります。



退職手当

退職時に勤続年数に応じて支給されます。年金制度と併せて、老後の大切な資金となります。

採用までの流れ



過去の採用試験倍率

年度別 試験区分	2023年度採用試験				2024年度採用試験			
	採用予定 人員	一次試験 受験者数	最終 合格者数	競争 倍率	採用予定 人員	一次試験 受験者数	最終 合格者数	競争 倍率
警察官A(男性)	16	90	36	2.5	30	66	32	2.1
警察官A(女性)	12	34	12	2.8	12	18	10	1.8
警察官A(武道)	2	5	2	2.5	2	2	2	1.0
警察官A(サイバー)	1	2	0	-	1	2	0	-
警察官B(男性)	16	80	34	2.4	30	91	46	2.0
警察官B(女性)	14	50	14	3.6	14	45	16	2.8
警察官B(武道)	2	4	2	2.0	2	2	2	1.0
警察官B(サイバー)	1	1	0	-	1	0	0	-
警察事務(大学卒業程度)	4	16	6	2.7	5	15	5	3.0
警察事務(高校卒業程度)	5	31	8	3.9	6	33	12	2.8

受験申込方法

インターネットによる申込み

鹿児島県電子申請共同運営システム(鹿児島e申請)からお申し込みください。

資格加点制度

区分	種類	資格内容
	英語	①実用英語技能検定(英検) 2級以上 ②TOEIC 470点以上(IPテストを除く。) ③TOEFL(PBT) 460点以上 ④TOEFL(iBT) 48点以上 ⑤国際連合公用英語検定(国連英検) C級以上
語学	中国語	①中国語検定 3級以上 ②漢語水平考試(HSK) 4級以上 ③中国語コミュニケーション能力検定(TECC) 400点以上
	韓国語	①ハングル能力検定 準2級以上 ②韓国語能力検定試験 4級以上
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定 4級以上
	タイ語	実用タイ語技能検定 3級以上
情報処理	情報処理	①情報処理技術者試験合格者 ②情報処理安全確保支援士試験合格者
財務	簿記	①日商簿記検定 3級以上 ②全經簿記検定 2級以上 ③全商簿記検定 2級以上
武道	柔道	2段以上(講道館から授与されたものに限る。)
	剣道	2段以上(全日本剣道連盟から授与されたものに限る。)

※資格加点制度の詳細については、鹿児島県警察のホームページをご覧ください。

試験問題の例題等

過去3年間分の教養試験問題例及び論・作文試験課題をホームページに掲載しています。

警察官 — 鹿児島県警察のホームページ



警察事務 — 鹿児島県のホームページ

